

令和5年度日田市地域おこし協力隊と集落支援員の活動紹介

ヒタリバ

目次

01 地域おこし協力隊とは

01 集落支援員とは

地域おこし協力隊紹介

02 地場産業振興 根田政志さん

03 地域振興(小野地区) 安東宣子さん

04 地域振興(大鶴地区) 宮崎友彰さん

集落支援員紹介

05 前津江地区 松本健児さん

06 大山地区 三笥順子さん

07 大山地区 岡部智香さん

08 天瀬地区 馬場一洋さん

09 中津江地区 清田 朱さん

10 東有田地区 後藤真澄さん

11 大鶴地区 江田さつきさん

12 夜明地区 福澤恒太さん

13 お問い合わせ先

地域おこし協力隊とは

都市部に住んでいる人が少子化や過疎化などの課題を抱える地域に移住して、3年間、地域を元気にする活動を行いながら、定住・定着を図る取組です。

都市部から移住してくることで、地域に新しい風を吹き込み、日田市の住民にとって大きな刺激になり、地域全体の活性化につながることを期待できます。

それぞれ決まった地域やミッションに応じて、地域ごとの課題解決に取り組むことが協力隊の活動です。

これまでの活動内容

耕作放棄地対策
NPO法人伴走支援
鯛生金山を通した地域振興
奥日田地域のアウトドア体験型商品造成等の活動
地場産業の振興
観光誘客に関する活動
小野地区の地域振興
大鶴地区の地域振興 等

集落支援員とは

人口の減少や高齢化が著しい地域にある集落の維持と活性化を図るため、地域の点検活動を通じて、生活状況の把握や住民と行政との連絡、調整等を行います。

日田市に住民票を有しており、地域の伝統や風習、集落の地理や実情に詳しい方に集落支援員として委嘱します。

活動地域と人数

天瀬地区:1人
大山地区:2人
前津江地区:1人
中津江地区:1人
東有田地区:1人
大鶴地区:1人
夜明地区:1人

地場産業振興

「地場産品」の情報発信や新たな販路構築を通じて、
観光誘客につながる仕組みをつくろう

地域おこし協力隊 **根田 政志** さん

①事業社商品開発サポート

②イベント

▶ 進撃の日田商品催事(キデイランド大阪梅田店)

売上:3,971千円

▶ 京まふ コラボ事業社出品サポート

売上:754千円

③セミナー

▶ 商工労政課主催「進撃の巨人を活用した商品開発説明会」準備・開催 参加者25社程度

④企画・準備

▶ 観光リバイバル推進事業の会計事務

▶ アニメ「進撃の巨人」10周年記念樹植樹

・ 講談社打診、関係各課の調整

・ 3月末に東京へ行き、講談社様と一緒に声優 梶裕貴さんの所へ日田にお越しいただけないかの打診し、諫山創先生・声優梶裕貴さんを招致

▶ 観光協会スタンプラリーの企画

▶ フォレストアドベンチャー・奥日田のコラボサポート

④地域おこし協力隊退任後の動き

地域おこし協力隊退任後、日田市コラボ事業者協同団体として商品開発のサポートを行えるよう環境を整えることができた。

▶ 日田市コラボ事業者協同団体の市民サービス協働事業の取組

・ 相談件数延べ30件程度

・ 講談社企画通過:5件(現在も企画書作成中の事業者5件程度。)



キデイランド大阪梅田店での進撃の日田催事会場



アニメ「進撃の巨人」10周年記念樹の植樹。諫山創先生・主人公エレンの声優 梶裕貴さんにお越しいただきました。



日田商工会議所で開催した進撃の日田商品開発セミナー



テレビ大分「ゆ〜わくワイド」にて移住者として日田の魅力を紹介させていただきました

地域振興(小野地区)

小野地区全体の地域課題解決や地域振興
小野地区の情報発信

地域おこし協力隊 安東 宣子 さん

地域新聞を2023年1月～2024年2月、計13回発行し、小野の文化歴史、自然、地域行事などを取材、地域の方へ情報発信を行いました。地域が地域を知り、地域を改めて知る機会になったと思います。

また、地域団体や公民館行事に積極的に参加し、地域との関係性を深めました。そのほか、小野小学校のALT、APUの留学生などに小野地区の案内を行い、小野の文化歴史に触れる機会をつくりました。

小野の情報を地域外にもつたえるため、Facebookの情報発信にも取り組みました。



地域新聞最終号



殿町子ども食堂



源栄町復興支援コンサート



APU留学生を案内



小野小学校のALTを案内

地域振興(大鶴地区)

野菜工房を中心に笑顔集まる地域をつくろう

地域おこし協力隊 **宮崎 友彰** さん

初めまして、大鶴地区を中心に地域おこし協力隊として活動している宮崎友彰です。私はやさい工房沙羅という地域の直売所を中心にマルシェを開催したり、地域の困り事を解決したりしています。

今年は、BRTひこぼしラインが開業し地域としても大鶴地区・夜明地区が協力してイベントや会議などを行うことが多かった年でした。ひこぼしナイトガーデンや麦ふみ交流フェスタなど地域主催のイベントのお手伝いや桜まつりなど地域の方と協力したイベントなどの開催をしました。

その他にスマホ教室も開催させていただき、地域の情報化に向けたお手伝いのできたのかなと感じております。

来年度は協力隊の最終年になるので、協力隊終了後の活動についても準備を始めていきたいと思います。



スマホ教室



沙羅マルシェ



ひこぼしナイトガーデン



BRT開業セレモニー



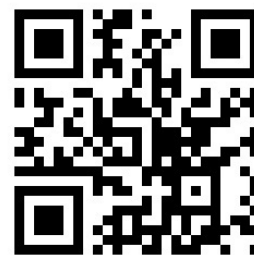
大肥の郷まちづくり会議

前津江町

集落支援員 **松木 健児** さん

前津江町集落支援員の松木です。主な活動は、集落巡回や高齢者、地域の見守り活動、空き家の調査、移住対策、地区内の支障木・支障竹・道路の状況確認作業をはじめ、前津江振興協議会、前津江町まつり実行委員会、椿ヶ鼻水源の森づくり事業の事務局支援、その他、地区の夏祭り等イベントの運営補助、公民館活動支援、地区の草刈り団体(草刈研究会)の事務局支援等を行っています。

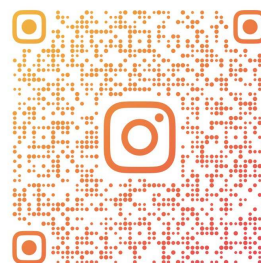
また、地元青壮年グループと有志で作る「山祭会議」では津江山系釈迦連峰山開きの事務局を担い、企画・運営を行っています。



津江山系釈迦連峰山開きの
Webサイト



津江山系釈迦連峰山開き



@OKUHITA_YAMABIRAKI

津江山系釈迦連峰山開きの
Instagram

大山町

集落支援員 **三笥 順子** さん

集落支援の活動として、集落巡回、地域の方々に集落の課題など気軽に話していただく支援員カフェ、出張支援員カフェ、町の活性化支援(公民館、大山町の有志の会、自治会などのイベント、大山スマイルマルシェ)、空き家調査、休耕田活用支援(ひまわりの植栽)、健康維持活動支援、大山地区社会福祉協議会カッスル隊部会の事務支援を行っています。

マルシェは、毎月1回開催し、2年経ちました。日田市民、県外からの来場者で賑わっています。マルシェを通して、ひとつ上の世代の方たちも色んなイベントに力を入れて少しずつ活気を取り戻しているように思います。

今後も地域の方々と力を合わせて、活気のある楽しい町づくり、子どもからお年寄りまで住みやすい環境づくりに頑張っていきたいと思います。



大山スマイルマルシェ



ミニデイ&出張支援員カフェ



休耕田活用支援(ひまわりの植栽)

大山町

集落支援員 **岡部 智香** さん

集落支援員4年目になります。

大山地区担当の岡部智香です。

主な活動として、集落の巡回、地域の方々が気軽に交流の場としてお使い頂ける『支援員カフェ』、各地区での『健康相談』、地域の方々が集う『ミニデイ』のお手伝い、公民館事業のお手伝い、地域イベントのお手伝いなどを行っております。

今年度は、各地区での『健康相談』で、たくさんの住民の皆さんと自分自身の身体を知る機会や健康について考える機会を市の保健師より頂くことができました。

また、定期的な『ミニデイ』の実施が始まる地区もあり、住民さん同士での交流の場が増えたと思います。

今後も、地域の皆さんの笑顔が溢れ安心して楽しく生活できるようお手伝いできればと思います。



文化センターでの出張支援員カフェ



鎌手、柚木地区合同健康相談



高取地区健康相談、ミニデイ



小切畑地区ミニデイ

天瀬町

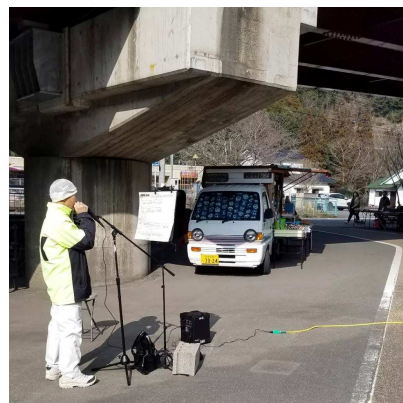
集落支援員 **馬場 一洋** さん

集落支援員5年目になります。

天瀬地区担当の馬場一洋です。

昨年同様担当地区のシニアクラブのグランドゴルフ活動支援や各種、自治会主催等のイベント支援、また、町内においての移動販売車による買い物支援(現在4社)の取り組みを中心に活動しております。

また、今後の取組としては、お弁当の宅配支援等も買い物支援と連携して行けたらと…準備中です。



賑わいづくり



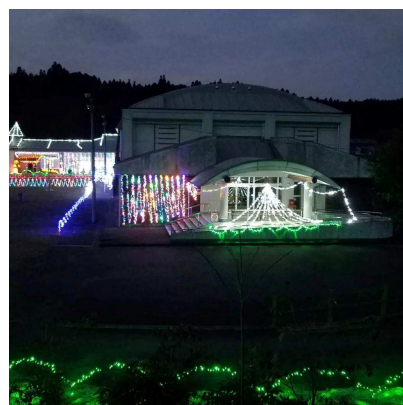
慈恩の滝 収穫祭



賑わいづくり



移動販売車による買い物支援



出口イルミネーション点灯式

中津江村

集落支援員 **清田 朱** さん

令和2年10月から、野菜作りをされている方の励み、そして地域の方々の交流の場になればと中津江むらづくり役場前で野菜市を開催中です。振興局やむらづくり役場、地域の方のご協力により、令和5年3月で33回目を迎えました。同じく10月より高齢の方の見守りを兼ねての惣菜配達を行っています。

令和4年4月からは、外出が難しい方のお宅へテーブルと椅子を持参するテーブル訪問をスタート。地元の民生委員や包括支援センターの方々と共に訪問しています。近所の方々にも寄っていただき、一緒に運動したり、健康に関する相談をしてもらうなど、暮らしの安心につなげられるよう努めています。

また同年8月からは、ゆるっとサロン〜カフェ陽だまり〜を開催しています。各関係機関の方のご協力です。一通の場やオレンジカフェを行うことで、地域の方々の身近な交流の場になっています。

令和5年11月からは中津江公民館主催の「おとな食堂」のお手伝いをさせていただいています。地域の方が楽しみながら料理をしたり食事をする機会になっています。

今後も地域の方が楽しみながら、そして安心して生活できるよう私がお手伝いできることを続けていきたいと思っています。



野菜市



高齢者の見守り



テーブル訪問



おとな食堂



ゆるっとサロン〜カフェ陽だまり〜

東有田地域

集落支援員 **後藤 真澄** さん

今年度は、5月から新型コロナウイルスが第5類に移行され活動しやすくなったものの、常時感染に留意しながらの活動でした。

新規事業として、以前から取り組んでいた買い物支援(移動販売)の本格稼働とシニアヨガ教室、また、従来からの集落の巡回での声かけや相談・地区団体の支援・認知症予防カフェ等の教室活動を行ってきました。

地域の方々の理解と協力のお陰で日々活動ができていますので、これからも沢山の方に応援・助言をいただきながら地域活性化のお手伝いできればと思います。



買い物支援事業



シニアヨガ教室



認知症予防カフェ
(お年玉袋作成)



認知症予防カフェ
(クリスマスカード作成)



認知症予防カフェ(門松作成)

大鶴地域

集落支援員 **江田 さつき** さん

大鶴の歴史文化や人、イベント、災害状況や活動内容等についてまとめた集落支援員便り「たぶたぶ」を毎月作成しました。

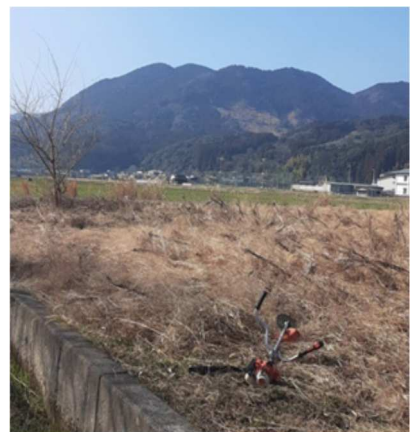
住民の方のご意見を自由に聞く集落支援員サロンを毎月開催したほか、おせっかい活動として、公共の土地等のゴミ拾いや、草刈り、清掃作業を行いました。

また、高齢の方々との関わりとして、社会福祉協議会主催のミニデいの参加や、ご相談先の訪問、廃線となった日田彦山線の大鶴駅の活用として、ライブイベントやパネル展示を実施しました。

7月の豪雨災害では、地域住民の方々や、各種機関と連携して、災害箇所の復旧作業に参加し、支援物資の配布をお手伝いし、長期避難されていた小鹿田地区の方々の健康観察やご心情の傾聴等を行いました。その後はみなし仮設への見守り訪問や、避難解除後の地区の常会に参加し、生活やご心情の見守りを継続させていただいています。



集落支援員便り「たぶたぶ」



耕作放棄地の草刈り



豪雨災害による長期避難者の方々に、乾燥食材で簡易味噌汁コーナーを設置



豪雨災害による長期避難者の方々に、地域住民で持ちよったカフェコーナーを設置



「ザブトーン」さんを招いて大鶴駅のライブを開催

夜明地域

集落支援員 **福澤 恒太** さん

夜明地区を担当しています集落支援員の福澤です。
令和5年度は夜明地区でも災害があり、被災した箇所では重機等を使った支援を行いました。

現在、地域の買い物支援としてセブンイレブンの移動販売を取り入れる段取りを行っています。(令和6年4月5日から開始)

《活動内容》

・災害後の土砂仮片付け

令和5年7月の豪雨災害により市道に土砂が流入し通行不能となったため、土砂を仮片付けし仮復旧を行いました。

・地域農道の整地作業

大型機械が通った後の荒れた農道を整地し、地元の方が安全に通行できるようにしました。

・有事の際の避難誘導

大雨時、避難を必要とする場合に取残されることがないように、一人暮らし世帯や小さな子どもがいる家庭等を中心に声掛け等の避難誘導を行いました。

・危険箇所見回り

地元管理である里道の危険箇所の見回り、その他対策工事の手伝いや整地作業を行いました。

・被害樹伐採

災害で倒れた木など、日常生活に支障のある樹木について、所有者の許可を得て伐採を行いました。

・祭祀掘り起こし作業

筑後川護岸に祀られていた”わくど岩“が、平成29年7月九州北部豪雨で土砂に埋まっていたため重機を使い掘り起こし作業を行いました。

・イルミネーション設置(夜明交流センター)

地域まちづくり団体が行うイルミネーション製作や設置撤去作業等の支援を行いました。



市道上の土砂を取り除いているところ



イルミネーションを設置しているところ

(お問い合わせ)

日田市地域おこし協力隊、集落支援員への活動等に関するお問い合わせについては、日田市地域振興課にご連絡ください。

日田市地域振興課 ☎0973-22-8356

